

令和3年度 事業報告書(モデル的事业)

1. モデル的事业名	コミュニケーター養成事業		
2. 事業名	飛騨国府歴史まちづくり推進事業 「国府遺産コミュニケーター」養成事業		
3. 事業期間	H30～R3(4年)	4. 事業進捗率	40%
4. 目的	<p>地域の特性として「歴史・文化」が挙げられるものの、その特色がまちづくりに十分に活かされていない。</p> <p>本事業では、来訪者等に説明案内できるガイドを養成する。</p>		
5. 事業実績	<p>【4年目】</p> <p>「ブラ国府」については3地区で開催でき、これまでの通算で国府地域の半数以上の地区での実施が実現した。てんこもりツアーや国府小学校の「ステキツアー」にはガイド派遣で協力した。丹生川小学校の修学旅行見学についても、昨年度に引き続きガイド派遣で協力した。ガイド養成につながる講座については、コロナ禍の状況の中で開催中止を余儀なくされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブラ国府 ―半田編― ・ブラ国府 ―今編― ・ブラ国府 ―宇津江編― <p>上記に関するテキスト作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・てんこもりツアーにてガイド体験 		
6. 事業効果	<p>「ブラ国府」は各地区の魅力を再発見する事業として、特に地元住民の皆さんからも好評を得ている。半田「横河山」をめぐる特別企画においては、学術的にも新たな発見があり、地域史研究においても成果を残すことができた。</p> <p>ガイド派遣で協力した国府小学校は、「ステキツアー」を含む取り組みにより「県ふるさと教育表彰」優秀賞を受賞した。地域の子どもたちの郷土学習に寄与することができ、今後も地域への誇りと愛着を育む取り組みとして積極的に協力していきたい。</p>		

7. 今後の見通し・課題	<p>派遣ガイドは前年度5名の実績があるが、さらに人数を増やせるように取り組むを進めたい。派遣のしくみについては、現在は小学校や旅行会社から代表に直接打診・依頼がきているが、これを体制として整備できるように進めたい。</p> <p>「ブラ国府」については、あと数年で国府地域の全地区での実施が見通せるところまで実績を積み上げている。この「歴史まち歩き体験」を例えば旅行会社等のツアーに組み込むことはできないか、可能性を探りたい。ガイド用テキストについては、『国府町ふるさとガイドブック（増補改訂版）』の説明文などにも、蓄積したガイド情報や資料調査の成果を反映させていきたい。</p>
--------------	---

事業実施内容

月 日	項 目	事業内容（対象・方法等）	摘 要
9月13日	講座	徹底解説編1「古代地名」の巻 講師：工藤 力男氏	参加者：40名 謝礼
10月11日	歴史まち歩きツアー	ブラ国府 ―鶴巣編― ガイド：堀 祥岳氏	参加者：25名 ガイド料
11月22日	歴史まち歩きツアー	ブラ国府 ―八日町編― ガイド：堀 祥岳氏	参加者：25名 ガイド料
11月1日	ガイド実践	てんこもりツアー（こう峠口古墳、荒城神社、木曾垣内大仏）ガイド派遣	3名
11月6日	ガイド実践	丹生川小学校6年生 修学旅行（こう峠口古墳・安国寺）	2名
11月26日	ガイド実践	国府小学校3年生 すてきツアー（木曾垣内大仏・荒城神社・こう峠口古墳）	2名
11月30日	ガイド実践	国府小学校6年生 総合学習（こう峠口古墳・木曾垣内大仏・安国寺）	3名
12月13日	講座	徹底解説編3「大原騒動」の巻 講師：林 格男氏	参加者：49名 謝礼

令和3年度 収支決算書（モデル的事業 コミュニケーター養成）

【収 入】

単位：円

区 分	当初予算額	補正額	変更後予算額	決算額	差引額	内 訳
市 補 助 金	1,110,000	▲ 1,110,000	0	0	0	協働のまちづくり支援金(モデル的事業・コミュニケーター)
自 主 財 源	21,200	▲ 21,200	0	0	0	
合 計	1,131,200	▲ 1,131,200	0	0	0	

【支 出】

単位：円

事 業 ・ 科 目	当初予算額		補正額		変更後予算額		決算額		差引額	
		支援金充当額		支援金充当額		支援金充当額		支援金充当額		支援金充当額
事業費	1,131,200	1,110,000	▲ 1,131,200	▲ 1,110,000	0	0	0	0	0	0
人件費	330,200	314,400	▲ 330,200	▲ 314,400	0	0	0	0	0	0
人件費	300,200	284,400	▲ 300,200	▲ 284,400	0	0	0	0	0	0
人件費	30,000	30,000	▲ 30,000	▲ 30,000	0	0	0	0	0	0
報償費	170,000	170,000	▲ 170,000	▲ 170,000	0	0	0	0	0	0
講師料	170,000	170,000	▲ 170,000	▲ 170,000	0	0	0	0	0	0
旅費	160,000	160,000	▲ 160,000	▲ 160,000	0	0	0	0	0	0
講師旅費	160,000	160,000	▲ 160,000	▲ 160,000	0	0	0	0	0	0
使用料	300,000	300,000	▲ 300,000	▲ 300,000	0	0	0	0	0	0
使用料	300,000	300,000	▲ 300,000	▲ 300,000	0	0	0	0	0	0
需用費	80,000	74,600	▲ 80,000	▲ 74,600	0	0	0	0	0	0
印刷費	70,000	70,000	▲ 70,000	▲ 70,000	0	0	0	0	0	0
消耗品費	10,000	4,600	▲ 10,000	▲ 4,600	0	0	0	0	0	0
役務費	91,000	91,000	▲ 91,000	▲ 91,000	0	0	0	0	0	0
配布料	91,000	91,000	▲ 91,000	▲ 91,000	0	0	0	0	0	0
合 計	1,131,200	1,110,000	▲ 1,131,200	▲ 1,110,000	0	0	0	0	0	0

※全額を協働のまちづくり事業で対応

令和3年度 支出内訳書（モデル的事業 コミュニケーター養成）

単位：円

事業・科目	決算額		内 訳
		支援金充当額	
事業費	0	0	
人件費	0	0	
人件費	0	0	
人件費	0	0	
報償費	0	0	
講師料	0	0	
旅費	0	0	
講師旅費	0	0	
使用料	0	0	
使用料	0	0	
需用費	0	0	
消耗品費	0	0	
印刷費	0	0	
役務費	0	0	
配布料	0	0	
合 計	0	0	